



## 白バイが先導！親子ジョギングを地域が支援

～「第31回ファミリージョギング大会」開催（事前のお知らせ）～

と き 2月11日（月・祝）午前9時30分～午前11時40分

と ころ 都立石神井公園ポート池周辺（練馬区石神井台1-26-1）

11日、都立石神井公園ポート池を周回する「第31回ファミリージョギング大会」を開催する。練馬区青少年育成石神井地区委員会（会長：赤井喜一郎）が呼びかけ、地域の協力によって毎年実施しているもので、例年、沿道に応援する人達が集まり、白バイが先導する本格的な雰囲気の中、参加する親子が楽しそうにジョギングする姿がほほえましい。

親子で同じ体験をして絆を深めてもらうとともに、子どもたちと地域の人たちとの交流の場にもなっている。



昨年の様子

### 【大会の趣旨】

この大会は、毎年、親子の絆と地域住民とのふれあいをテーマに2月11日の建国記念の日を実施している。コースは都立石神井公園ポート池の周辺に設置されている練馬区指定ランニングコース（おしどりコース）1周1,750mを利用し、A組は1周、B組は2週、C組は3週の3コースです。毎年、参加者は約1,500人。最近は、未就学の子どもを参加させたいという問い合わせが多く、保護者の同伴の参加をお願いしている。大会運営にあたっては、青少年育成地区委員250名、石神井警察署30名の協力をいただき、ケガの無いよう、安全な運営に努めている。

### 【昨年の様子】

大会当日、地区委員会会長、石神井警察署長挨拶後、準備体操を全員で行い、いよいよスタートを切った。

石神井警察署の白バイが先導し、C組3週の参加者からスタート。このファミリージョギング大会は、タイムレースではなくふれあいを楽しむ大会。しかし、友達や野球クラブなどの仲間が走っているのを見つけた子ども達は、競争意識を前面に出して我先にと走り抜けていった。続いて2周組、1周組がスタート。この組では友達・親子同士話しながら楽しくのんびりと走っているグループ、また、一人で思うままに気楽に走っている人など。

途中で疲れて泣いている子ども、それを慰めている父親・母親。また、走らずに歩いて回っている親子・仲間。いろいろな光景が目に入ってきた。

いよいよゴール。3周組が1周組を抜いてゴール。子どもを抱えてゴールする親子。参加者全員満足した顔をしています。全員がケガもなくゴールするのが午前11時30分。青少年育成地区委員、警察官ともひと安心した。

今年も、参加者にとって記念に残る楽しい大会にしていきたいと250名の地区委員も張りきっている。

【問い合わせ】 青少年育成石神井地区委員会事務局 電話03-5393-2875

こども家庭部 青少年課 青少年係 電話03-5984-4691